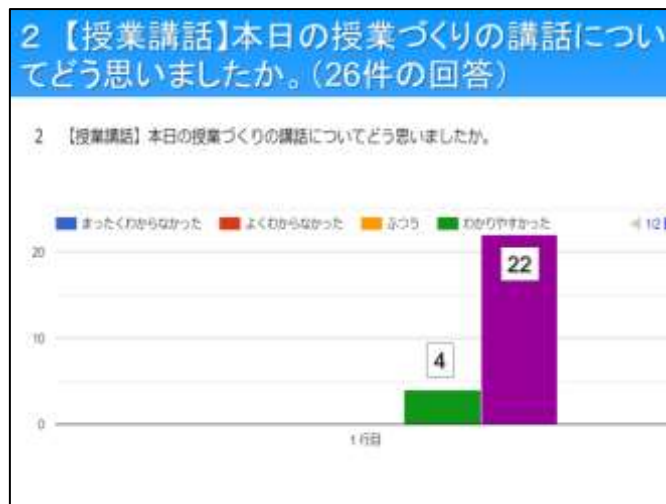
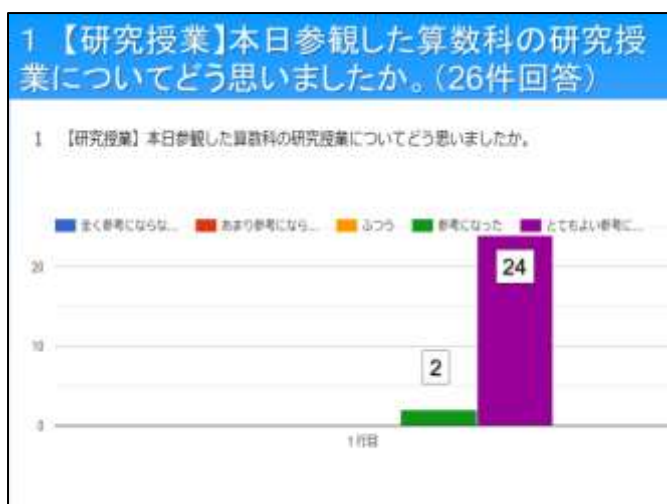


## 短大講座 受講後のアンケート調査結果(2024.2.6 現在)



### 3 研究授業について意見、要望、感想等をお書きください。25 件の回答

ICTを実際に使っている授業の雰囲気なかなか感じる機会がなかったので、今日の授業を見て、少しでもイメージできたので良かったです。

授業に児童が積極的に関わっていて自分もこんな授業をしたいなと思いました。

ロイロノートを使って授業を行っていて、ロイロノートを使った方が子ども達にとっても他の友達や先生の考えが、分かりやすく良い学びに繋がるのではないかと授業を見ていて思いました。

私たちの時代とは違い、キーボードで入力したり、自分の考えを提出したりとICTの活用が進んでいること、子どもたちの学びの凄さを実感しました。

先生方が児童に寄り添いながら授業進めていて個別に指導したり全体で指導したりと児童の様子を見ながら児童主体で授業が進んでいてとてもすごいなと思いました。ICT活用のタイミングも使用しやすいよう工夫されていて普段からの研究が授業に繋がっているのかなと感じました。

実際に小学校の授業を見たのは初めてだったので、とても勉強になりました。また、ICTを活用した授業は自分が小学生だった頃は全然なかったので、今回見させていただき効率良く授業を進めるための方法としてICTを活用する大切さを感じました。ICTに全員を統一させていくのではなく、児童が自分に合った方法で学びを深めることができるように、様々な手段を提示しているのが印象的でした。

ハイテクだなと思いました。また、タブレットでもノートでもよくて、フリック入力でもキーボード入力でも、手書きでも良いから、選択できていいなと思いました。

子どもたちが自分で学習の仕方を選べるようにされていたので、自分のペースで学習ができて良いなと感じました。

授業では児童が主体的に活動しているのが印象的であった。教師が発問すると積極的に意見を出していてこんな授業づくりをしていきたいと自分も思った。また、ICTだけではなくノートにまとめてもいいし打ち込んでもいいと両方の方法にすることで、打ち込みが苦手な子も授業へ参加できていた。また、進みが早い子、ゆっくりな子で活動の進め方をそれぞれにすることで個人のスピードで授業を進められ理解することができると感じた。3組の末吉先生が授業中におっしゃっていた「みんな違ってみんないいんだよ」という言葉が授業の進め方として出ていたと感じた。それぞれの個性を大切にしながら学びをみんなで進め、共有する方法に感動した。自分も教員になったら末吉先生のような授業ができるように頑張りたい。

私が今回研究授業についての感想は先生がすごく児童中心で授業をしており、活発な授業だなと感じました。そして、自分達が小学校の時とは全然違っており、授業でタブレットを使う時に児童が何も抵抗なく使っていることに驚きがありました。ロイロノートというものを使って、児童が楽しそうに授業を行っておりすごく良い時間であるなと感じました。私も先生達の授業を参考にしながら授業を行っていきたいと思います。

ICTを上手く活用して教科書も使いながら指導していてすごいなと思いました。子どもたちも意欲的に活動しており、分からない子には教師が言葉がけをしていたので、授業の進みがとてもスムーズでした。体積の求め方を出す時に、デジタルだと複数の考えを持つことができ、クラスで共有することができるので私も参考にしたいと思いました。

学習課題、問題、まとめの言葉も児童から引き出してすごいなと思いました。めあてやまとめを書き終わった後に困ることや予想などを考えて貰ったり、応用問題をいくつも用意したりすることで児童退屈しないなと思いました。

学習課題やめあて、まとめなども児童に問いかけ、児童が発言した言葉をつかって文章を作っていたので児童が授業に意欲的に取り組めていいなと思いました。また、ロイロノートをたくさん使用し分かりやすい授業でいいなと思いました。

ICTと黒板の両方を活用した授業になっており、ICTを活用する際の参考になりました。また、タブレットを使う時と話を聞くときの切り替えがしっかりできていると感じました。子どもたちはタブレットを使った授業を好んでおり意欲的に活動できていると思いました。

実際に使われている教材や、デジタル機器を使った授業を参観させていただき、今の小学生の学習状況を知ることができました。また、授業の進め方や、児童が何に注目して、何を学んでいるかを見て感じる事ができ、今後の自分自身の学びや実践に活かしたいポイントも見つけることができました。貴重な参観をさせて頂き、ありがとうございます。クラスごとに考え方が工夫されていて、端末の使い方も活動に合わせたタイミングで機能を使っていると思いました。同じ内容の授業でもクラスで少しずつ違ったので、実践例をいくつも見る事ができて良かったです。

授業の中でインターネット活用を自動に無理に共有することなく、自分のわかりやすいやり方で勉強するということが印象的でした。また、インターネットを共有することで、友達の意見を近くで見れたり、自分の意見を皆に共有したりと意見交換の姿も印象に残りました。それぞれのクラスで色んな雰囲気があり、非常に勉強になった研究授業でした。ありがとうございました。

大学の講義や模擬授業で指導案を書いたり教師役になってみたりして、現場の雰囲気をできるだけ感じられるようにしていましたが、実際に現場に行き児童生徒の姿を見て授業を見学させていただいた時、学習課題やまとめを児童生徒の言葉を取り入れて行っていたり全体に声掛けをする姿を見て、あらかじめ予想しているとはいえどんな言葉が出てくるのか分からない児童生徒の言葉を取り入れたり声掛けをしたりするのは凄いなと思いました。また、声掛けだけでなく児童生徒が復習や疑問を持てるように問いかけていたり前回の授業内容を関連付けていたりして、自分もそのような授業同士の繋がりが意識できる授業づくりをしたいと意欲が湧きました。そして、教師が「こういうのはどう？」など問いかけると児童生徒からの反応がとても良く児童生徒との掛け合いも頻繁にあるように感じ、自分がクラス担任を持った際は児童生徒との関係が深く掛け合いや反応があるクラスづくりにも務めたいと思いました。

ictだけでなく、児童に対する言葉かけや授業の進め方がとても参考になりました。

生徒の考えを尊重し、生徒の力で考えを引き出せるような言葉掛けをしていたことや、授業がスムーズに進んでいたことに対して尊敬しました。また、悩んでいる生徒をすぐに見つけ、個別に対応していたり、グループでの活動を促していたりなど、個別指導とグループ指導を組み入れながら行っていて勉強になりました。

実際に授業を行った教師に具体的な意図や考え方を聞きたいと思った

ICT活用、ロイロノートを活用することで、まだ解けていないこと解き終わっている子の状況をすぐに把握することができていてとてもいいなと思いました。ICTを活用しつつ、紙でもまとめていてとてもいいなと思いました。

先日は貴重なお時間を作ってくださいありがとうございました。短大の授業だけではわからない現場の雰囲気などを感じることができ大変勉強になりました。どのクラスも授業内容は同じでもそれぞれのクラスによってICTの使い方や、言葉の掛け方などが違い、子どもたちや、クラスの様子に合わせて授業を行うことの大切さを感じることができました。実際に授業をしてくださった先生方のお話も聞く機会があれば嬉しかったです。

研究授業を実際に見て、ICTの活用方法などを知ることが出来て私も来年もし使う時が来るならこのような方法をしようとても勉強になりました。また、授業以外にもクラスの人とのメールでのやり取りなど様々な方法があるということも学びました。

ロイノートなどをつかうことでこんなに授業をスムーズにそしてそれぞれのペースや学習方法に合わせて授業が行えることに驚きました。今まで講義などで、情報の活用は欠かせないことは学んでいたけれど、今回の研究授業を見させていただいて本当に実感しました。授業の作り方や子供たちに対する一つ一つの発問がほんとうにすごいなおもいました。先生の言葉一つで子供たちは自分から考えて楽しく学べるができるだと思いました。また、自分の考えを文章で説明できるようにするために、図に色を塗ったり、線を書き入れたりすることができるし、説明を聞くときにも理解しやすく、一人ではなくてクラスみんなで考えを簡単に共有できるタブレット端末が一人一台あるのはとってもいいなと思いました。お忙しい中、研究授業を観させていただいてありがとうございました。とても貴重な時間でした。

#### 4 授業づくり講話について意見、要望、感想等をお書きください。25 件の回答

ICT 活用について不安な部分もあったけど今日の講話を聞いて自分でもできそうだなと自信に繋げることが出来ました。

授業の流れを理解して、児童たちにとっていい授業になるような授業を作りたいです。

授業づくりの仕方について、どの活動も見通しをもって、子どもの発見や気づきに繋がるような授業づくりをしていくことが大切だと知りました。

子供達が淡々と iPad を使いこなしていてびっくりしました。先生によって全然授業の仕方が違い、そのクラスの子供達に合わせた授業をしているのだと思いました。

「ICT を活用する上で、失敗はない。全て成功につながる。」という言葉聞いた時、自分の足りない知識で ICT を使い、子どもたちに教えることができるのか、不安に思っていました。しかし、今回の講話を聞いて、実践が大事だということ学んだので、小学校実習では活用してみたいと思います。

授業の進め方で導入、展開、結末の中でどこで ICT を活用したらいいのかなど指導案でのプランがあると聞きとても分かりやすいと思いました。使える、使えないではなくどのように使っていくのか考えることが大切であると感じました。ICT を活用するのは私も苦手な方なのですが、今回の講話を聞き、まずは自分ができそうなところから少しずつ取り組んでいき、失敗してもそれを成功につながるヒントとして捉え積極的に取り組むことが大切なんだと学ぶことができました。場面ごとに適したところで ICT を活用することで児童が学びを深めることができるんだなと思いました。教科同士で良いところは他の教科にも取り入れるなど連携しながら進めることで、もっと ICT の活用が広がるんだと知ることができました。

質問を名前で集めるのは良くないなと思いました。匿名で出来たら恥ずかしくて質問しがたいなんてことも無くなるだろうにと思いました。また、せっかくアンケートをとったのであれば、簡潔で良いからとりあえず全て触れて欲しかったです。あとの回答もありだとは思いますが、本人の口から聞くことに意味があると思うためです。

どのように ICT を活用していけばよいか、とても参考になりました。子どもたちの探究心をいかしながら、自発的に楽しんで取り組める授業を行いたいなと思いました。

大学の講義で ICT 活用に関して学んでいたが実際に児童がこれほど使えるとはびっくりした。これから教師になるにあたって活用できるようになるのも大切だが、児童と一緒に ICT を学ぶ姿勢も大切ではないかと感じた。何事もだが最初から出来る人はいないというスタンスでチャレンジする姿勢を常に忘れてはならないと思った。教員になったら先輩方や同期と ICT の活用方法を共有して指導方法の幅を広げられるようにしたい。教育の方法は常に変わってゆくのだから常に挑戦していく教員になりたい。

私はとてもパソコンを使用するのが苦手ですが、先輩に教わりながら、少しずつできることから覚えていくという校長先生の言葉で自分も教師になった際には ICT を活用していきたいと感じました。課題解決型の授業を行うことで、児童主体の授業になると考えました。

授業づくりとして、つかむ・見通す(導入)・調べる、考える・深める・まとめる・繋ぐ(振り返る)を基本として考えることが大切だと思いました。こどもたちが 1 歩ずつできることを増やしていけるように支援していくことが必要だと思いました。

また、一斉活動、個別活動、共同活動、(個別活動)、一斉活動の順で取り入れて授業を自分なりに ICT を活用するタイミングを考えながら作っていきたいと思いました。

問題が発生した時こそ、新しいものを取り入れるチャンスなんだなと思いました。ロイロノートは聞いたことはあったけれど使ったことは無かったので、詳しく説明してくださってとても分かりやすかったです。

講話を通して、ICT を使った授業づくりについて理解が深まりました。また、ICT を取り入れる際は活用場面を考えて使っていく必要があると分かりました。デジタル教材を使うことで子どもは自分のペースで学習することができると思いました。また、教師も一人ひとりの学習状況を把握しやすく個別指導に取り組むことができると分かりました。

私が、まだ知らない教材や児童の実態を知ることができました。そして、デジタル機器を使った授業が進んでいる中で、アナログの大切さも学び、今後、自分なりに考えながら実践に活かしていこうと思いました。また、児童が楽しく学ぶためにどのような授業をしたらいいのか、教師と児童がお互いに高め合いながら学校生活をしていくコツも学ぶことができました。貴重なお話をして頂き、本当にありがとうございました。

全てを一気にするのではなくて、できることから一步步確実に進んでいくことが大切だと感じました。最初はよく分からなくても、導入やまとめだけでも ICT を使って、慣れていくことが必要だと分かりました。自分では分からないことが多いと思うので、実践例をたくさん知っておいて自分の参考にできるようにしたいです。

コロナ禍から失敗を成功のもとにし、挑戦し続ける姿が印象的でした。学校の行動力は見習うべきだと思いました。さらに、不登校の児童への対応も丁寧でより星峯西小学校の事を知りたくなりました。

授業づくり講話では、模擬授業で一部デジタルを扱っているとはいえ、就職した際に実際に授業で取り扱うことができるのか活用できるのかと漠然とした不安がありましたが、講話で現場もデジタルに戸惑うことがあった何度か繋がらないなどのトラブルがあったと聞き、誰もが初めから上手に取り入れられるわけではないと知り、少しずつ学んでいこうと思いました。また全てをデジタルにするのではなく、デジタルドリルを取り入れたり資料のやりとりを行ったりなど一部の活用でも良いと知り、自分たちによって使う場面が変わってくるため実践の具体例をたくさん知っていたり授業モデルを持っていたりするのが良いと講話で学び、指導案などを図書室やインターネットを通じて調べこれからの模擬授業や就職した際に取り入れていこうと考えました。

授業を作るにおいて大切なことが基礎からしっかりと学ぶことができ良かったです。

ict 活用について、短大では学ばなかった新しいことを学ぶことができました。実際のこれまでの取り組みを見させていただき、第一番に教師が生徒のことを思って授業づくりが行われていると身に染みて感じました。また、自分ができるから使わないのではなく、自分も生徒と一緒に学ぶという姿勢で新しいことにどんどん挑戦することが大切であることを学びました。

ICT 活用に不安を感じていたが、少しずつ他の教師や児童たちと学び合いながら慣れていけばいいと分かり、ICT の活用が楽しみになった

ICT を活用する大切さ、難しさがとてもよくわかりました。

とても勉強になりました。ロイロノートを最近よく耳にしていますがどのようなものか詳しく知らなかったため教えていただくことができよかったです。ありがとうございました。

導入での ICT 活用や展開、終結などでの方法など様々な場面で使っていけるというのは ICT とはすごく便利なツールのひとつということを再認識しました。

授業づくり講話をきいて、改めて教育の情報化の重要性をとて実感することができました。研究授業を観させていただいてイメージが付き、さらに授業づくり講話を聴いて、タブレット端末を使った授業をどのように作っていけばいいのか、を詳しく知ることができて本当によかったです。導入部分では大型モニターに参考資料や参考図形を写したり、展開部分ではロイロノートなどを活用して児童生徒間・児童生徒から教師へ・教師から児童生徒へ、考えを深め合い共有したり、終末部分ではデジタルドリルなどを活用することができることを改めて知ることができました。ICT はありとあらゆる教科で使うことができるし、教師の指示に従って動く授業になってしまわないようにパッと気づいてその気づ

きを大切に友達と考えを深めて、一つ一つできることを増やしていくことができるのでとってもいいなと思いました。お忙しい中、授業づくり講和を観させていただいてありがとうございました。

## 5 その他、今回の短大講座全般について意見、要望、感想等をお書きください。21 件の回答

お忙しい中、講座を開いていただきありがとうございました！

教師として、ICT を活用しての授業づくりの大切さを知り、これから自分も授業づくりをする時に活かしたいと思いました。

私も、実習に行った時とか就職してから授業に活用してみたいと思いました。

私たちの質問に対して真摯に向き合ってくださいだったので、疑問も解決できました。お忙しい中ありがとうございました。授業を実際に見たことでどこでどのようにして ICT が活用されているのか詳しく知ることができました。自分も ICT を使用していく際には児童のことを考えながら使用していけたらいいなと思いました。

児童が主体的に学びを深めていけるように、教師が様々な工夫、挑戦をしていることを知ることができ今度の実習でどのようなところに着目するか、どのように授業を作るかイメージすることができました。お忙しい中、大変貴重なお話などを聞かせていただきありがとうございました。

生徒との関わりがなかったのが残念でした。せめて 1 人 1 席みたいにして、横に居るみたいな態勢が良かったなと思いました。

今回は、貴重な体験をさせて頂き本当にありがとうございました。授業を参観させて頂き、より小学校の先生になりたいと思う気持ちが強くなりました。今回学んだことをしっかりといかして、楽しく授業ができる先生になれるように頑張ります！

小学校見学はたまになるのでまた見たいと思った。

私がこの講座で感じたことは、本当に小学校から ICT 化が進んでいるなと感じました。そして、それが凄く感じられる良い時間になったと感じました。だから、これを続けていき、もっと色々な人に繋げていけたら良いと思いました。

自分の目で見て聞いて、先生方の動きを観察したり、取り入れたりできるので、とても良い経験になりました。

3 クラスの授業を見ることができ、色々な活用の仕方を知ることができました。また、講話を聞いて授業づくりのポイントが分かりました。教育実習のときに ICT を活用した授業をしてみたいと思いました。

短大のカリキュラムの中に、このようなリアルな実態を見て学ぶことができる時間を設けて頂き、ありがとうございました！

急なお願いだったのにも関わらず、丁寧かつ分かりやすく教えて頂き本当にありがとうございました。残りの短大生活や、将来に活かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

今回の短大講座全般で、教育実習前に児童生徒の実際の姿や教師の姿、授業を行う際の声掛けなど様々な場面で現場の雰囲気を実感しました。今回の実感した雰囲気を忘れずに、教育実習や模擬授業での指導案や活動で思い出し、取り入れられるところは積極的に取り入れて自分のモチベーションをあげていこうと思いました。ありがとうございました。

授業を見せていただいたり、講話をしていただいたりと、お忙しい中たくさんの準備をしてくださりありがとうございました。小学校の先生を間近で見ることができ、とても良い機会になりました。自分たちの時代とは全く違った学校生活がおこなわれており、自分自身の知識や技術を増やしていきたいと思えるモチベーションになりました。本当にありがとうございました。

授業内や家庭でのドリルの仕方を実際や映像などで見てみたかった

現場を知れてとても良かったです。先生方に感謝したいです。

とても勉強になりました。またお話を聞かせていただきたいです。先日はお忙しい中お時間を作っていただきありがとうございました。重複の回答になっていたらすみません。

実際に算数の授業を見て、算数でのやり方を知ることが出来ました。他の授業なども見てみたいです。

提出が遅くなってしまいすみません！短大講座は分かりやすくとても楽しいです。鹿児島女子短期大学に入学して、たくさんのことを学ぶことができてとても良かったです。